

平成24年1月6日

平成23年度年末年始期間のご利用状況

(東海道新幹線及び在来線7線区 12月28日～1月5日：9日間)

1. 概況 (同日比較)

平成23年度の年末年始期間中の列車運行は、新幹線では、12月28日及び1月4日・5日に米原地区の降積雪の影響で一部列車に遅延が生じました。在来線では、12月30日に東海道線菊川～掛川駅間で線路内に立入った人との触車により一部の列車に運休や遅延が生じたものの、概ね順調に推移しました。

お客様のご利用状況は、新幹線が前年比102%、在来線の特急列車が前年比99%、新幹線・在来線合計で前年比102%でした。

お客様のご利用のピーク日は、新幹線・在来線ともに下りは12月30日(金)、上りは1月3日(火)でした。

(※在来線では、特急「ふじかわ」は台風の影響により全列車運休のため、実績から除外しています。)

2. 特急列車のご利用人員 (上下計)

	新幹線	在来線	会社計
期間計 (12/28～1/5)	2,985 千人 (102%)	167 千人 (99%)	3,152 千人 (102%)

☆()内の数値は前年比。

3. ご利用のピーク日

		下り	上り
新幹線	23年度	12月30日(金) 253.7千人 (102%)	1月3日(火) 271.7千人 (102%)
	22年度	12月30日(木) 249.1千人	1月3日(月) 266.8千人
在来線	23年度	12月30日(金) 13.9千人 (102%)	1月3日(火) 14.3千人 (97%)
	22年度	12月30日(木) 13.6千人	1月3日(月) 14.8千人

☆()内の数値は前年比。

4. 普通列車のご利用人員 (主な線区：上下計)

3,424 千人 (前年比 97%)

